

# かっぱの通信

2021年9月26日

vol. 138

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.coccan.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

お待たせしました  
夏秋合併号

## かっぱの楽校 生き物講座 第108回



「生きもの講座」は100回連載を記念し、表紙ページでお届けしています。

### 蜥蜴 (トカゲ)

八国山には2種類のトカゲの仲間が住んでいます。ヒガシニホントカゲとニホンカナヘビです。ともに東京都レッドリストで絶滅危惧種とされ、減少が著しい種です。特にヒガシニホントカゲは、滅多に見ることはなくなりました。それが今年は、両種のこどもを何度か目にしました。こどもがいるということは、ちゃんと繁殖が行われているということですので少し安心です。

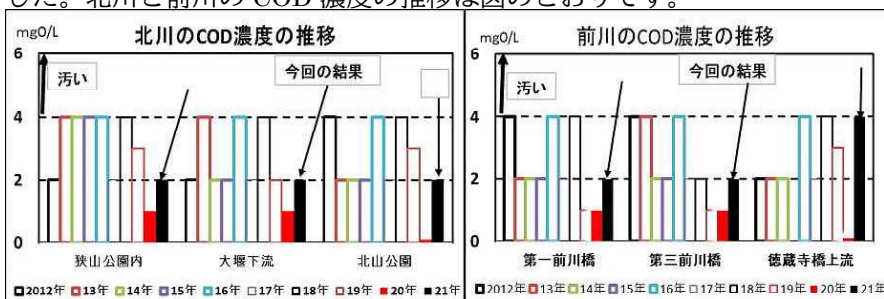
ヒガシニホントカゲのこどもは、尾がメタリックブルーのきれいな姿をしています。しかし、この青い輝きは親になると失われてしまい、茶色い地味な姿になってしまいます。トカゲは変温動物の爬虫類なので、体温を保てる陽当たりの良い場所を好んで生息します。そして、虫などの小動物を食べています。また、敵が多いので、敵に襲われると自分で尾を切って、敵がその尾に気を取られている間に逃げのびるという変わった戦略を持っています。

(次ページへ)

開発が進んだ東村山では、トカゲが住める場所は少なくなってしまいました。か弱い彼らをいつまでも見ることができるよう守っていききたいものです。（ビー永島）

## 報告 身近な水環境の全国一斉調査結果

6月12日（土）身近な水環境の全国一斉調査を、北川と前川で実施しました。時折晴れ間もあった天気の下、北川かっぱの会の会員9名で、密度の濃い調査を実施しました。前半は、2グループに分かれて北川と前川のそれぞれ3地点での水の採取と流速やゴミなどの調査を実施し、後半は個人宅で透視度や電気伝導度、パケットテストなどを実施しました。北川と前川のCOD濃度の推移は図のとおりです。



COD濃度（水に含まれる有機物の量を示し、値が大きいほど水が汚れていることを示す。CODが1 mg/l以下でイワナが、3 mg/l以下でアユが棲息することができると言われていた）は、今年は調査日前の期間、雨が少なかったことから水量が少なかったものの、2～4mg/lで例年と同様な傾向でした。なお、新河岸川水系では昨年、下流域で8 mg/lを超える地点が散見されています。

透視度は、前川では全地点で130cm以上でしたが、北川では下流に行くにつれ、透視度の数値が低くなりました。

また、pH（中性=7、酸性<7、アルカリ性>7を示す）は、前川の全

地点で9.5、北川では7.5～8.0でした。前川の数値が例年(7.5～8)より高くなりましたが、原因は不明です。電気伝導度(EC;水に溶けている成分(イオン)の総量を示す。値が大きいほど水が汚れている)が全地点で200未満でしたが、北川では例年通りの数値だったものの、前川では昨年の平均値155→今年の平均値135と少なくなりました。その原因は不明です。NO<sub>2</sub>-N(亜硝酸態窒素;川に流れ込む有機物(肥料など)の多さを反映する傾向がある)が全地点で例年同様0.005～0.01でした。NH<sub>4</sub>-N(アンモニウム態窒素;下水、尿尿、工場排水などに由来し、これらの排水などの流入する汚れた水は高い値を示す)がすべての地点で0.2と、例年と同様な傾向でした。

年に1回の水質調査。根っからの文系人生を歩んできた私としては、人生で唯一、憧れのリケジョ(理系女子)になる錯覚に陥る貴重な場面です。理科の実験風作業の数々に、少し苦手感もあるけど、頑張ろう!といっても、実際は川で風に吹かれながら気温や水温を測り、川幅を測り...。参加してる皆さんは優しく、のんびりとした雰囲気です。調査は進みます。

川から戻り、水の汚れ具合等を薬剤で測定といったやや緊張感のある実験(他の人は誰も緊張してないけど...)は先輩方にお任せし、今年は水の透視度測定に挑戦しました。自分の目を頼りに測定する、少しアナログ的な作業だったので。楽しかったけど、やはりリケジョになりきれないような...?(藤)



## 報告 青年会議所遠足

6月27日(日)、東村山青年会議所主催の子ども遠足のガイドを、かっぱの会の会員が分担して行いました。当日は時折日も差す中、子ども10名、大人17名の参加者に、北川、北山公園、八国山の自然を知ってもらいました。最初に北川のカワムツやオイカワ、公園内のモツゴやタモロコを水槽でじっくり観察してもらいました。次に捕獲した外来生物のウシガエルやアメリカザリガニに触れてもらい、駆除の必要性を説明しました。最後に北山公園から八国山を回りながら、昆虫を始めとする在来の生き物たちを紹介しました。半日でしたが盛りだくさんのメニューで自然体験を楽しんでもらえたものと思います。(ビー永島)



## 北川かつぱの会の原点 (第7回) 外来生物防除活動に取り組み始めた頃

筆者が子どもの頃(1960年頃)、北川には多くのアメリカザリガニが棲息していました。北川かつぱの会が初めて北川での魚類調査を行った1997年時点では、アメリカザリガニやウシガエルなどの外来生物が確認されましたが、外来生物の防除活動を実施するようなことはありませんでした。

北川で外来生物が大きく問題視されたのは、外来生物法が公布された翌年の2005年の魚類調査で、多くのオオクチバスが確認されたことでした。その原因を探ったところ、北川の源流部、狭山公園の宅部池に多数棲息していたオオクチバスが、大雨時に流出していることがわかりました。その後、狭山公園パークセンターが川への流出口に網を設置し、北川のオオクチバスは激減しました。

しかし、宅部池や北川の水を揚水している北山公園しょうちゃん池ではブラックバスが棲息し続けることになり、駆除のための抜本的な対策が求められていました。北川かつぱの会では2009年以降、外来魚情報交換会(琵琶湖)に参加するなどして情報収集を行い、2009年の宅部池での魚類調査(池がオオクチバスに占領されていることが判明)に協力し、2010年2月に「ブラックバス防除セミナー」を開催し、徐々に池のかいぼりを意識するようになりました。



そして同年3月には、市からの提案により「しょうちゃん池」のかいぼりに、さらに同年11月の宅部池のかい

ぼり(都の位置付けは魚類調査)(写真左下)に協力していきました。その後、都で2012年の生物多様性地域戦略の策定(緑施策の新展開)を経て、2014年に井の頭池のかいぼりの実施に至り、以後マスコミによる報道の影響もあり、公園等のかいぼりが全国に広がっていきました。この流れに沿う形で、しょうちゃん池では2018年に、宅部池では2016年と2020年にかいぼりが実施され、多くの仲間と共に参加してきました。



一方、北川では2010年頃からオオフサモが繁茂し、2011年から市と協働で駆除活動を開始しましたが、作業の困難さや人手の確保などの問題から、現在は作業を休止しています。また北山公園では、2012年頃からアカミミガメ(写真)の繁殖が確認され、NPO生態工房など他の市民団体の知見を借りながら2013年からその駆除作業を開始しました。アカミミガメは2015年頃までには個体数が激減し、2016年以降は駆除対象の重点をウシガエルやアメリカザリガニに移し、現在に至っています。また市も2017年以降、北山公園の外来生物の問題点や防除などに関する講座を継続的に主催するなどの啓発活動を実施しています。2019年には市と北川かつぱの会とで「北山公園外来種防除に関する協定」を締結し、市民協働で外来種を防除していく体制が強化されてきました。

今後はこれまでの経験もふまえ、生物多様性東村山戦略の早期の立上げと、いきもの観察の楽しさや外来種問題の理解について、多くの市民への広がり期待したいと思います。

(バジタ清水)

## 報告 北山田んぼのいきもの

東村山市が主催、NPO Birthが運営・指導の北山公園の市民田んぼでシャジクモ(写真)という植物(藻)がみつかりました。シャジクモをWikiPediaで調べると「水田やため池などで最もふつうに見られる種であるが、環境省レッドリストでは絶滅危惧II類に指定されている(2019年現在)」だそうです。めずらしいんだか、普通なんだか微妙です。



漢字では「車軸藻」です。馬車や山車などの車の部分に似てるからです。もっとわかりにくい例にたとえると、自転車の車輪をはずして、タイヤ・ホイールをとって、スポークとハブのだけの状態にしたような感じなので「車軸」だそうです。

だいたい希少種ってのは地味なことが多く、僕は気にもとめませんでした。あーあー、またなんか雑草生えちゃったよ的な。しかし、Birthの方が「ん?」と気づき、すぐに写真をとって自然環境部に送りました(TVで活躍されているあの方たちに問い合わせたみたいです)。返ってきた答えが、そんなにめずらしくはないけど繁茂してるのはなかなかない、だそうです。

市民田んぼは無農薬、水を入れっぱなしにするので、自然環境的(湿地環境)によさそうです。トウキョウダルマガエルもたくさんいます。(はんべえ)

## 報告 北山いきものクラブ

7/10(土)はひさびさの北山いきものクラブでした。4月から10月まで月一回で、計7回を予定していました。しかし、5,6月が緊急事態宣言で中止になったので、4月以来です。8月、9月も同様に中止になりましたので、現時点で今年の開催は2回です。(はんべえ)



## 報告 北川・八国山・北山公園のいきものトピックス展

この夏、八国山たいけんの里では、標題の展示が行われました。かっぱの会とたいけんの里自然部会の有志では、季節ごとに北山公園入り口にある水と緑の掲示板の編集作業を行ってきました。そして2017年から、編集作業に合わせてメンバー持ち回りで、任意のテーマの自然に関するトピック記事も作成し、情報発信していました。



これらはなかなか優れた作品で、1回限りでお蔵入りするにはもったいなく、第1回の「北山公園の在来ガエルと外来ガエル」からの18回分をまとめて、たいけんの里の展示として、改めて市民のみなさんに見てもらうこととしました。

掲示板の編集作業は和気あいあいとやっていますので、ぜひみなさんも気軽に参加してみてください。(ピー永島)

## 報告 北山小4年生の総合的学習を支援しました

昨年度に続き北山小学校4年生の総合学習のテーマが「北川」ということで、実技授業の支援をかっぱの会で行いました。



6月28日は川のゴミから川の環境を考えようというテーマで川そうじの体験をしました。北川に入るのは初めてという子も多くいて川に入るのはドキドキでした。しかし、川底にある様々なゴミを見つけ出し、いつしか宝探しの様相になりました。

ただ、終わってゴミをまとめてみるとその種類や多さに皆びっくり、どうしてこんなゴミが川に流れ込んでくるんだろうと驚いていました。同時に川をきれいにする事への関心も持ってもらえたと思います。



7月7日は魚取りを行いました。2クラスが川と公園水路に分かれてそれぞれのところでガサガサを行いました。

魚取りをするのは初めてという子もいましたが、皆、スジエビやアメリカザリガニなど何かしらは捕まえることができました。



捕れた魚は、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、クロダハゼ、オイカワ、カワムツ、カマツカ、スジエビなどでした。アメリカザリガニやウシガエル（幼生）などの外来種も捕獲しました。加えてコオニヤンマなどのヤゴやカワニナなどの貝類も見つけました。これらの捕れた魚たちの一部は北山小で観察していくことになりました。

清流とはいえない北川ですが、それでもたくさんの生きものがいることを知ってもらえたのはよかったです。梅雨のなかのつかの間、雨に合わずに無事に終える事ができました。講座の最後は絶滅危惧種の「川ガキ」が北川では復活して欲しいことを子どもたちに語りかけました。（遊星歯車）



## 2021年10月～12月 活動スケジュール

**ホ**は **ホ**ランティア募集 の略、**会**は会員のみの略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ（検索：北川かっぱの会）

または直接会員にお知らせください

**コロナウイルス感染防止のため、変更、中止となることがあります。**  
**「かっぱブログ」等で最新の情報の入手をお願いいたします。**

**定例川そうじ** 毎月第2土曜 9-11時

10/9、11/13（土）

集合：北山小正門前 **ホ**

**北川いきものクラブホ**（魚とりなど）

毎月第2土曜 10/9（土）13-15時、

北山公園善行橋付近で北川や北山公園でとれた魚等の展示と魚とりなど（雨天順延）。

**北山公園の外来生物駆除ホ**

10/9 13-14時頃 小雨決行 上記にも不定期に作業を実施（かっぱブログを参照）。

**川のいきものマスター講座+**

**外来生物慰霊祭**

11/13（開催時間等調整中）

**里山シンポジウム&**

**SAYAMA HILLS DAYホ**

（狭山丘陵フェア実行委員会主催）

11/3 狭山公園宅部池で魚の水槽展示等を予定 **ホ**

**秋の北川クリーンアップ** →中止  
**かっぱの会定例会**

11/13（土）16-17時頃 中央公民館第1集会室 12月以降の活動や夏まつりを中心に検討します。

**多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程**

10/3（第1日曜）9:00～

10/16（第3土曜）13:30～

10/20（第3水曜）13:30～

畑にて維持管理作業と収穫と落葉かき

## 会費納入のお願い

今回、今年の会費について未納の方には振込用紙を同封させていただきましたので、最低限の活動を行なっていくためにも、会費の振込をお願いいたします（既に振込済の方にも振込用紙を送付している可能性があります。悪しからずご了解ください）。「支援会員（主にカンパで支援していただける方が対象で、2年間で2000円（学生は1000円）」としてご支援をいただくことも大歓迎ですが、現在一般会員（年間3000円）の方々には、引き続き一般会員の区分で継続していただけますと幸いです。振込用紙の該当欄にご記入をお願いいたします。なお、りそな銀行あて送金される場合には、shot-1205@kjc.biglobe.ne.jp 吉田あてご一報いただけますと幸いです。

## ご寄付に深謝

生き物クラブでご寄付いただきました。ありがとうございます。

## 北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円。新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

## 『八国山・北山公園の生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

## 『北川・八国山・北山公園いきものマップ』

かっぱの会20周年記念発刊。北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2両面版。

## お詫び

緊急事態宣言による影響で本号の発行が遅れましたことをお詫びします。

## かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方（参加、入退会自由）を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間3000円  
支援会員：2年間で2000円  
学生は2年間で1000円  
「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先  
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先  
〔郵便振替 00120-6-104476〕  
〔りそな銀行東村山支店  
(普)3605694〕

加入者名 北川かっぱの会

●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。

●編集後記 今年の夏は雨と外出禁止で家ごもりの毎日ですっかり弱くなった。紅葉を見に歩き回りたいがあまり許されないのかなあ、つらい、  
(遊星歯車)

●発行：北川かっぱの会  
連絡アドレス  
CZT12221@nifty.ne.jp

